

以下の翻訳は情報目的のみで提供されます。本翻訳版と英語の最終更新版との間に差異、不一致、矛盾が存在する場合(翻訳の遅れによる場合を含む)、英語版が優先します。

Amazon Quickサービスレベルアグリーメント

最終更新: 2026年6月4日

本Amazon Quick サービスレベルアグリーメント(「SLA」)は、Amazon Quick(「Quick」)の利用に適用される方針であり、Quickを使用する各アカウントに個別に適用される。本SLAの契約条件と、[AWSカスタマーアグリーメント](#)または利用者による本サービスの利用に適用される当社と利用者との間の他の契約(「本契約」)の契約条件の間に齟齬がある場合は、かかる齟齬の範囲に関してのみ、本SLAの契約条件が適用される。本SLAにおいて使用する用語(英文では大文字で始まるもの)のうち、定義されていないものは、本件契約で定められた意味を有するものとする。

SLA

AWSは、各AWSリージョンのQuickを、毎月の請求期間において、以下の表に示す月間稼働率で利用可能にするため、商業上合理的な努力を払う(「Quick SLA」)。QuickがSLAを満たさない場合、利用者は以下のとおりサービスクレジットを受け取ることができる。

月間稼働率	サービスクレジット率
99.0%以上、99.9%未満	10%
99%未満、95.0%以上	25%
95%未満	100%

サービスクレジット

サービスクレジットは、SLA(該当する場合)が満たされなかった月次請求期間について、影響を受けたAWSリージョン内で、Quickに対し利用者が支払った料金総額の定率として計算される。

サービスクレジットは、Quickについて今後請求される支払いに対してのみ適用される。当社はその裁量において、利用不可状態が発生した請求期間の支払いの際に利用者が使用したクレジットカードに対して、サービスクレジットを発行することができる。サービスクレジットは、利用者に対し、AWSから返金その他の支払いを受ける権利を与えるものではない。サービスクレジットは、該当する月次請求期間の当該クレジット金額が1米ドル(\$1 USD)を超える場合のみ適用され、発行される。サービスクレジットは譲渡できず、また他のアカウントに充当することはできない。本契約に別段の規定がない限り、Quickの提供において、当社による利用不可状態、パフォーマンスの不実行、その他不履行が生じた場合、利用者の唯一かつ排他的な救済は、本SLAの契約条件に従いサービスクレジット(該当する場合)を受け取ることである。

クレジットの請求および支払手続

サービスクレジットを受け取るには、[AWSサポートセンターでケースを作成する](#)ことにより、請求(リクエスト)を提出する必要がある。利用者は、インシデント発生後、2回目の請求期間の末日までに、以下の情報を添えてクレジットのリクエストを当社に提出しなければならない。

以下の翻訳は情報目的のみで提供されます。本翻訳版と英語の最終更新版との間に差異、不一致、矛盾が存在する場合(翻訳の遅れによる場合を含む)、英語版が優先します。

1. 件名に「Amazon Quick SLA Credit Request - Claim (Amazon Quick SLAクレジットリクエスト - 請求)」という文言
2. 利用者が請求する各利用不可インシデントの日時
3. 利用者がサービスクレジットを請求する対象の請求サイクルおよびAWSリージョン
4. エラーを記録し、利用者が主張する停止を裏付けるリクエストログおよびその他の情報**

**機密情報または機微性の高い情報はアスタリスク(*)で置き換えること。

適用されるSLAに基づく請求が有効であることを当社が確認した場合、当社は、利用者のリクエストを当社が確認した月の翌請求期間内に利用者にサービスクレジットを発行する。

上記要件を満たすリクエストおよびその他の情報を提供しなかった場合、利用者はサービスクレジットを受け取る権利を失う。

Quick SLA除外事項

SLAは、以下の場合、いかなるQuickの利用不可状態、停止もしくは終了、またはその他のQuickのパフォーマンス上の問題にも適用されない。(i) 不可抗力事由またはQuickの責任分界点を超えるインターネットアクセスもしくは関連する問題を含む、当社の合理的支配の及ばない要因に起因する場合、(ii) 利用者の作為または不作為に起因する場合、(iii) AWSサイトの[Amazon Quickユーザーガイド](#)に記載された推奨事項に従っていないことに起因する場合、(iv) 利用者の装置、ソフトウェアもしくはその他のテクノロジーに起因する場合、または、(v) 本契約に従った、Quickを利用する利用者の権利の停止もしくは終了に起因する場合。当社の月間稼働率の計算に使用される要因以外の要因が可用性に影響を与えている場合には、当社はその裁量において、かかる要因を考慮してサービスクレジットを発行することができる。

定義

- 「サービスクレジット」とは、対象となるアカウントにクレジットされる、下記の規定により計算されたドル建てのクレジットをいう。
- 所定のAWSリージョンの「月間稼働率」は、月次請求期間におけるすべての5分間インターバルの可用性を平均して計算する。月間稼働率の測定では、Quick SLA除外事項(以下に定義)に直接または間接的に起因するダウンタイムを除外する。
- 「可用性」は、Quickによってエラー(以下に定義)が発生することなく処理され、プロビジョニングされたQuickの機能のみに関連するリクエスト(以下に定義)の割合を、5分間のインターバルごとに計算する。所定の5分間のインターバルにリクエストを行わなかった場合、そのインターバルは100%利用可能であると想定される。
- 「リクエスト」とは、Quickリソースのウェブサイトページロード、またはGetDashboardEmbedUrl APIを直接呼び出すことによるQuick APIの呼び出しをいう。
- 「エラー」とは、500または503のエラーコードが返されるリクエストをいう。